

土構造物の要求性能の実現を目指した盛土締固め管理の合理化 に関する研究委員会

平成 30 年度 第 2 回 議事録

日時	平成 30 年 9 月 12 日 (水) 15:00~17:30				場所	(株)複合技術研究所					
委員長	龍岡 文夫	○	幹事長	平川 大貴	○	委員	毛利 栄征	×	委員	菊本 統	×
委員	橋本 隆雄	×	委員	並河 努	○	委員	菊池 喜昭	○	委員	木井 敦夫	○
委員	河田 雅也	○	委員	近江 健吾	○	委員	粕谷 悠紀	○	委員	富田 佑一	○
委員	田中 麻穂	○	委員	大森 慎哉	○	委員	佐藤 靖彦	×	委員	吉田 輝	○
委員	永井 裕之	×	委員	三反畑 勇	○	委員	藤原 斉郁	×	委員	松尾 修	○
委員	末岡 徹	○	委員	林 良樹	○	委員	Duttine Antoine	○	委員	荒井 靖仁 (掛川 智仁)	△
委員	金子 秀樹	○	委員	石田 剛朗	○	委員	曾田 英揮	○	委員	中村 洋丈	○
委員	石原 雅規	×	委員	中島 進	×	委員	内山 恵一	×	委員	眞壁 淳	○
委員	三浦 亨	○	委員	石黒 健	×						

○：出席 △：代理出席 ×：欠席

【配布資料】

資料-30.2.1：平成 30 年度第 1 回議事録(案)

資料-30.2.2：委員会名簿(更新)

資料-30.2.3：第 54 回地盤工学研究発表会(2019 年, 埼玉大会), ディスカッションセッション(DS)
開催希望の申請

資料-30.2.4：話題提供 林委員, 石田委員

資料-30.2.5：今後の検討内容と方針について

当日, 紙媒体で追加配布(龍岡委員長: 盛土の締固め状態の測定・規定・管理と設計との関連の枠組み)

【議 事】

1) 前回議事録の確認 (資料-30.2.1)

2) 報告事項

・委員会名簿の更新 (資料-30.2.2)

・第 54 回地盤工学研究発表会(2019 年, 埼玉大会)での DS の開催について(資料-30.2.3)

3) 審議事項

(1) 話題提供および討議 (資料-30.2.4)

・林委員: 空港高盛土造成における品質管理の事例

・石田委員: セメント系固化材の概要

(2) 今後の検討内容と方針について (資料-30.2.5)

今後の活動について

議事録

● 議事 1. に関して(資料-30.2.1)

修正等あれば, 1 週間以内に平川幹事長へ。(修正なし。9 月 21 日, 支部に送付)

● 議事 2. に関して

・三浦委員(NTC コンサルタンツ), 石黒委員(前田建設工業)の参画の報告がなされた(資料-30.2.2)。

・2018 年 9 月 1 日に, 第 54 回地盤工学研究発表会(2019 年, 埼玉大会)でのディスカッションセッションの開催希望を申込んだ(資料-30.2.3)。

● 議事 3. に関して

(1) 話題提供および討議 (資料-30.2.4)

以下の話題を提供して頂き、討議を行った。

- ・林委員：空港高盛土造成における品質管理の事例
転圧仕様、品質管理に用いるパラメータ、セメント改良の際の混合方法・施工時間・含水比調整・補正率・養生特性の把握・現場での乾燥密度の測定方法・室内および現場での強度の差とその確認方法、等に関する討議がなされた。
- ・石田委員：セメント系固化材の概要
クリンカーの種類の違いによる固化速度、固化構造、水/固化材比(セメント化学)～盛土の含水比(盛土の施工管理条件)との関係、等に関する討議がなされた。

(2)今後の検討内容と方針について (資料-30.2.5)

幹事会(5月25日および8月24日開催)で審議した検討内容についての説明がなされた。委員会の後半期の活動として、ワーキング(WG)にて資料-30.2.5の内容を継続して検討する。各委員の希望するWGの調査はメールにて行い、次回委員会にて委員構成およびWGリーダーを確定する。

次回委員会(予定)

- ・2018年11月～12月で日程調整を行う。詳細は、メール審議を行って決定する。

以上